

お知らせ

記者発表資料
配布日時

平成21年7月26日
16:00

同時発表先：広島合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

TEC-FORCE 隊員を増強し、支援活動を開始しています。

平成21年7月19からの大雨により、山口県内の各地で、大きな被害が発生していることから、山口県及び防府市からの要請を受け、緊急災害対策派遣隊員（TEC-FORCE 隊員）を派遣しています。

25日までに中国地方整備局の31名に加え、中部地方整備局（2名）、近畿地方整備局（7名）、四国地方整備局（6名）からの応援隊員が合流しました。また、本日（26日）中国地方整備局から8名の隊員を追加派遣し、総勢54名が支援活動を行っています。

本日（26日）の支援は、昨日に引き続き現地の被災状況調査を実施していましたが、降雨のため午後からは図面作成などの内部作業に変更しています。

※詳細は別紙のとおりです。

※中国地方整備局ホームページにおいて、防災情報を発信しています。

<http://www.cgr.mlit.go.jp>

<問い合わせ先> 中国地方整備局

【TEC-FORCE 隊員派遣について】

企画部防災対策官

かたやま
方山

(082-511-6098)

【広報担当窓口】

広報広聴対策官

環境調整官

やすだ
安田
しおかた
塩形

国土交通省からの支援状況

○ リエゾン派遣

7月21日(火) 14:56 ~ 7月24日(金) 22:30 まで

- ・ 山口県土木建築部に山口河川国道事務所職員2名を派遣(23日以降は1名)

○ 本省緊急調査団(TEC-FORCE)の派遣(本省、中国地整より4名)

7月22日(水)

- 本省河川局防災課: 上原災害査定官、児玉係長
- 中国地整山口河川国道: 田辺副所長、松本副所長

○ 土砂災害の専門家派遣(国総研等から3名)

7月22日(水)~23日(木)

- 国総研: 小山内室長、桂研究員
- 土 研: 内田主任研究員

○ 災害対策用ヘリコプターによる被災状況調査

7月21日(火) 17:15~18:20

- ・ はるかぜ号により、国道262号→佐波川→厚東川上空を調査

7月22日(水) 16:30~18:30

- ・ 愛らんど号により、厚東川→国道262号→佐波川→国道188号上空を調査
- ・ はるかぜ号は13:30に福岡空港へ帰還

7月23日(木) 11:20~12:20

- ・ 土砂災害の専門家による上空調査

7月23日(木) 16:30~18:00

- ・ 愛らんど号により、国道262号 ~ 佐波川上空を調査

7月25日(土) 13:30~15:10

- ・ 愛らんど号により、国道262号 ~ 佐波川上空を調査

○ 災害対策用機械による支援

照明車	1台	ライフケア高砂(7月21日(火))
"	2台	防府市で待機(7月21日(火)~7月22日(水))
"	1台	玉泉池(7月24日(金))
"	2台	防府市待機(7月24日(金)~)
排水ポンプ車	3台	防府市待機(7月24日(金)~)

○ TEC-FORCE 隊員による支援（中国地整から 39 名）
（他地整から 15 名）

山口県への支援

【現地支援班】・・・総勢 3 名

中国地整隊員：2 名・・・7 月 24 日～

〃：1 名・・・7 月 25 日～

【被災状況調査支援班（河川、道路の調査）】・・・総勢 20 名

中国地整隊員：4 名・・・7 月 24 日～

〃：8 名・・・7 月 25 日～

〃：8 名・・・7 月 26 日～

【橋梁関係技術指導班】・・・総勢 2 名

中国地整隊員：2 名・・・7 月 25 日～

【砂防支援班】・・・総勢 23 名

中国地整隊員：4 名・・・7 月 24 日～

〃：4 名・・・7 月 25 日～

中部地整隊員：2 名・・・7 月 25 日～

近畿地整隊員：7 名・・・7 月 25 日～

四国地整隊員：6 名・・・7 月 25 日～

※このほか、山口県から依頼された砂防ボランティアも活動している。

防府市への支援

【先遣班 → 現地支援班】・・・総勢 6 名

中国地整隊員：6 名・・・7 月 24 日～

○ 土砂災害の専門家派遣（土研から 3 名）

警戒避難体制強化に係る技術的助言

7 月 24 日（金）～

土 研：田村上席研究員

山越主任研究員

清水研究官

山口県豪雨災害における中国地方整備局の対応状況について

□ TEC-FORCEの派遣

■ 緊急災害対策派遣隊員(TEC-FORCE隊員)の派遣 (7月24日～)

- ▶ 山口県及び防府市の要請を受け、災害対策に対する技術支援を目的として、**中国地整から39名のTEC-FORCE隊員を派遣**。
- ▶ さらに他地整に応援を要請し、**中部地整(2名)、近畿地整(7名)、四国地整(6名)の隊員が派遣(25日)**された。
- ▶ これに伴い、災害対策本部を警戒体制にするとともに、『支援連絡室』を設置。



奈美地区調査状況



剣川地区調査状況

7/25 TEC-FORCE 隊員調査状況

■ 災害対策用機械の派遣 (7月21日～)

- ▶ 夜間の災害復旧作業を支援するため、山口河川国道事務所の照明車(2台)の他、中国技術事務所からも2台を派遣。
- ▶ 降雨による溜め池等の排水対策として、山口河川国道事務所の排水ポンプ車(1台)の他、中国技術事務所の排水ポンプ車3台を派遣し、事務所待機。

■ 災害緊急調査の実施 (7月22日)

- ▶ 被災状況の調査のため緊急災害対策派遣隊員(TEC-FORCE隊員)を派遣。(本省河川局防災課、中国地方整備局山口河川国道事務所)



山口県 豪雨災害
被災現場を調査

被害の全体状況を把握し
自治体への指導を行うことに



山口県 豪雨災害
被災現場を調査

国土交通省
TEC-FORCE

7/22 NHKニュース(昼)

□ これまでの主な対応状況(7月21日～)

■ リエゾンの派遣 (7月21日～24日)

- ▶ 災害情報の収集並びに災害支援に関する連絡調整を目的として、山口県土木建築部へ山口河川国道事務所の職員を、リエゾン(現地情報連絡員)として派遣。

■ 災害対策用ヘリコプターによる現地調査 (7月21日～)

- ▶ 国土交通省保有災害対策用ヘリコプターによる調査を、7月21日(はるかぜ号)、7月22日、23日、25日(愛らんど号)により実施。

■ 土砂災害の専門家派遣 (7月22日～23日、24日～)

- ▶ 山口県防府市の土砂災害に関し、被災状況の調査、並びに今後の応急対策等の技術的助言を行うため、土砂災害の専門家を現地に派遣。24日からは山口県からの要請を受け専門家を派遣中。

■ 政府調査団による調査 (7月22日)

- ▶ 内閣府防災担当大臣を団長に内閣府大臣官房審議官ほか各省庁課長等を合わせて22名が、山口県に現地入り。

山口県支援状況(TEC-FORCE配置状況) 7月25日(土) 16:00現在



山口県庁
 【山口県先遣班】
 【リエゾン】
 【総括班(県庁内砂防課詰)】

R262地区
 【砂防支援①】
 【砂防支援・土木研究所 火山・土石流チーム】
 【道路②:現地調査支援】

奈美地区
 【道路①:現地調査支援】

真尾地区
 【砂防支援②】

大崎地区
 【河川①:現地調査支援】

佐波川出張所
 【災害対策用機械】
 【中技】照明車(10-4716) 2kw * 6灯
 【中技】排水ポンプ車(20-4704)
 30m³/min超軽量水中ポンプ

山口宇部空港
 【災害対策用ヘリコプター】
 愛らんど号

防府市役所
 【防府市現地支援班】

山口河川国道事務所
 【災害対策用機械】
 【山口】照明車(15-1710) 2kw * 6灯
 【山口】照明車(11-4724) 2kw * 6灯
 【中技】照明車(61-4110) 1kw * 8灯
 【中技】排水ポンプ車(02-4306)
 30m³/min水中ポンプ方式、クレーン付
 【中技】排水ポンプ車(11-4714)
 150m³/min
 【中技】待機支援車(15-4706) バス型



奈美地区調査状況



大崎地区調査状況



下右田地区調査状況